

ノーマイカー通勤ウィーク 2019 🐾 参加事業所募集中!!

長野県地球温暖化防止活動推進センターは、長野県・長野県公共交通活性化協議会とともに、普段マイカー通勤されている方が、公共交通機関（バスや電車）の利用や、徒歩・自転車といった「環境にやさしい通勤手段への転換」と「日常生活のなかで体を動かす」きっかけづくりとするため、「県下一斉ノーマイカー通勤ウィーク」を実施します。

事業所（営業所・支店・出張所）単位でご参加ください。

☞詳しくは県センターホームページをご覧ください。



実施期間 9月17日（火）～9月30日（月）

募集期間 8月26日（月）～9月16日（月祝）

参加対象 県内の事業所

取組内容 実施期間中1日以上、ノーマイカー通勤を実施。

*今年度も実施結果の報告は必要ありません。



長野県 PR キャラクター「アルクマ」

©長野県アルクマ

お申し込み・お問い合わせは……長野県地球温暖化防止活動推進センターまで

●県センター運営委員会

7月24日（水）、当協会会議室において、長野県地球温暖化防止活動推進センター運営委員会を開催しました。山浦愛幸センター長による「県の総合5か年計画や環境基本計画の主要な施策の一つである「脱炭素社会の構築」について、センターとしても地域における地球温暖化防止活動の旗振り役として、関係する皆様と連携し、温暖化防止の普及啓発を主とした各種事業を進めてまいります。」との挨拶の後、平成30年度実績

報告と令和元年度事業計画について説明し、次いで県環境エネルギー課から「令和元年度の長野県の主な取組」について説明がありました。意見交換では、「高い専門性を持つ推進員もいるので、第四次の県民計画（2021年度～）の策定に向けて推進員に意見を述べる場を設定してほしい。」などの意見が出された他、県のエネルギー戦略についても活発な議論が交わされました。県センターは運営委員会の意見を踏まえて地球温暖化防止活動を進めていきます。

●小型地球儀“スフィア”講師養成研修会（県センター・市センター）

7月10日（水）に県センター、22日（月）に市センターが、それぞれ推進員を対象に、小型地球儀“スフィア”の講師を養成するため、操作を習得する研修会を行いました。「触れる地球」が直径80cm・重量90kgに対し、「スフィア」は直径35cm・重量7kg。コンテンツはほぼ同じですが、新たにSDGsや音声認識機能が加わっています。参加者からは「持ち運びが便利になり、学校や公民館などでの講座にぜひ活用したい」との熱い思いが聞かれました。貸出の予約も増えていますので、スフィアの講師として推進員の皆様が新たな活躍の場を得られることを期待しています。



県センター
宮澤信推進員による
デモンストラーション

市センター
講師（右）は
堀池政史推進員
（市センター
政策部長）



9月 は オゾン層保護対策推進月間・バス利用促進月間